



第23号

令和4年3月1日発行

宮城県富谷高等学校 同窓会報

発行
宮城県富谷高等学校
同窓会
〒981-3341
宮城県富谷市成田
二丁目1番地1
宮城県富谷高等学校内
TEL 022-351-5111
FAX 022-351-5112

当たり前前が なくなる日



同窓会会長
本間 大介

皆さん、一年振りでございます。富谷高校一回生、同窓会会長を務めさせていただきます。本間大介でございます。

このご挨拶は2021年の年末に書かせていただいたとおりでしたので、この同窓会報が発行される頃にはどのような状況であるのかは正直見当もついておりません。2021年内の出来事で書かせていただきます。この一年皆様にとつてどのような一年でございましたでしょうか？

りますが、冗談抜きに日々格闘で、来年をまた来月をそして明日を迎えるためにはどのような戦つていくべきか頭を悩まして試行錯誤しております。商いを生かすためにこんな毎日を一生懸命に模索しながら生きるなんて事は東日本大震災以外でも一度経験するとは思ってもみませんでした。まずもって自分が生きていくうちに日本全体を揺るがすような未曾有の災害と世界規模地球規模での超大型パンデミックの両方を経験するなど誰も予想はしていなかったでしょう。

このコロナ禍の二年間は本当に私達から当たり前を奪っていき、新しいルールと価値観を作り出しました。これによって気付けたこともありました。私達の日常はなんと沢山の人の、沢山の配慮によって保たれてきたものなのだろうと。それは当たり前前なんかじゃないと言うこと。あれほど東日本大震災の時に日々と人々に感謝しようと思つたのに、たつた十年でまた疎かになつていたなと気付かされました。本当に素直に反省しかありません。

はありませぬ。私自身も助けられてばかりです。忘れないうちに下さい、同窓会は皆さんのものです。気にしなくても自動的に運営されていくものではありませぬ。この二年間は総会の開催も断念しました。より一層皆さんとの繋がりが遠くなつていきます。ぜひ、少しだけでも皆さんが同窓生であり同窓会を気にかけてくれたらこんなに嬉しいことはありません。来年度は総会で皆さんに会えることを心から祈っております。

会報発行に

寄せて



校長
牛来生人

りがとうございます。時折、同窓生の方が校長室に顔を見せていただきお話しすることもございます。在学時の富谷高校と変わらぬ点、様変わりした点など思い出話をうかがえることは私の楽しみとするところです。さて、今年度も感染症の影響により同窓会総会の開催が見送られたことは残念なことでした。同窓会総会は、同窓生の方々が顔を合わせ、旧交を温める機会としてだけでなく、富谷高校出身者としての来し方を振り返り、これから生まれ続けていく新たな同窓生へとつなぐ意義を持っています。同窓会活動の報告や予算決算を確認すると共に富谷高校の現在を皆様方に説明する機会でもあります。総会の大切さ、役割をあらためて感じます。

富谷高等学校同窓会の皆様、令和3年4月に赴任しました校長の牛来生人（ごらいくと）と申します。よろしくお願ひいたします。同窓生の皆様方には日頃より本校へのご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

ます。先輩方諸氏と在校生とは年代に差異はあるにせよ、富谷高校生としての気質に通ずるものも感じます。穏やかで謙虚さを思わせる物腰、控えめであり素直に努力する姿勢など、本校の美徳であると思うものです。現役生徒には加えて、失敗を敢えて経験しようとするほどのバイタリティを身につけて欲しいと願っています。少子化の進む昨今、一人ひとりが個性を発揮し、新たな社会を切り開き、創造しなければならぬ時代、自ら主体性を発揮することが強く求められています。人生の先輩たる皆様方が各方面で活躍する姿は生徒達の励みとするところで

課題を創造・探究する学びが必要とされ、地域を起点として世界とのつながりを模索すべき今にあつて、富谷高等学校の意義はこれからますます問われていくことでしょう。皆様方のご鞭撻とご支援を今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

「T-time持続可能なまちづくり」～地域に根ざした探究学習の目的～

ユネスコ企画部 塗田宣幸

富谷高校は、2014年に県内では3番目のユネスコスクール（高校の部）に認定され、これまでも「平和・人権」「国際・文化」「環境・自然」をテーマに課題研究（大学の卒論研究の高校生版）に取り組んできました。そして現3年生からは、「THINK GLOBALLY、ACT LOCALLY（地球規模で考え、地元から行動する）」をより意識して、「持続可能な地域づくり／まちづくり」というテーマに入学時より移行いたしました。その目的は、これからの時代に求められる「問いを自ら決定し、仮説を立て、実験・検証して、結論を導く力」を育成することと、近隣の宮城大学と高大連携しつつ、県内外の諸大学から学術的な助言をいただきながら、地方自治体と地元企業のご協力を得て、「地元の高校」として、「地域の中の学校」として、社会に貢献することでした。

通常の教科学習では、知識と解法を覚え、それらを使って、正解を導くことを求められ、「間違い」は基本的に許されません。身につけた知識や解法は「自分のもの」です。ところが、探究学習では、他の生徒と協力してテーマを自ら設定し、証拠となるデータや論文を集め、自分たちの主張を論理的にプレゼンすることが重要です。自分たちの結論が「正解」とは限らないのです。自分たちの主張に、説得力があり、皆さんに納得してもらえるかが重要です。また「プレゼン」には「発表」という意味だけでなく、聞いてくれた人への「プレゼント」という意味もあるようで、自分の学習が「自分だけのものではない」のです。

我々教員も今までとは違う目線で生徒の探究学習に助言し、プレゼン用のポスターやスライド作成に技術的に協力することで、生徒をより多角的に見るようになってきました。また、そのような日々の取り組みの中で、「持続可能なまちづくり」は、「SDGs」の視点から地方自治体や地元企業の「ニーズ」と合致してきました。「食品ロスに対して、高校生の視点から何か良いアイデアはありませんか?」「各家庭に衣服がいっぱい余っていて、高校生がその回収に協力してくれませんか?」「富谷市は高校生から見て何が魅力で、何がそうでないか、知りたいのですか・・・」などという問い合わせや声かけをいただくことが頻繁になってきたのです。

3年生になった5月、最終発表会である「収穫祭」を終えると、生徒たちの声として「大学の先生、企業の方、保護者の方など多くの方々にコメントをいただき、自分たちの学習が地域社会と繋がっていることがわかった」「改めて自分たちが住んでいる地域を学習してみると、多くの知らないことや再発見があった」「教科書の学習とは違う意味で、探究学習が学術的に意義あるもの、これからも役立つものというのがわかった」などと、実感してくれる生徒がたくさんいました。また、生徒の一部にはその成果から大学・就職などの進路選択の一助としてくれました。更に探究学習を発展させて、推薦や総合選抜入試に挑戦する生徒も出てきました。

最後にですが、持続可能な「学校」にするためにも、同窓会の皆様のご理解とご協力がどうしても必要です。SDGs、まちづくり、企業、環境、ボランティアなどについて、ぜひ後輩諸君にご講演などしていただけないでしょうか。興味関心がある方のお問い合わせを待っています。また、ご紹介のほどよろしくお願ひし申し上げます。

令和2年度宮城県富谷高等学校同窓会決算報告書

1 収入の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	比較	摘要
1 会費	1,492,200	1,445,400	△46,800	1期900円×827名=745,200円 2期900円×827名=745,200円 転退学に伴う返金14人×4,100円
2 繰越金	321,461	321,461	0	
3 雑収入	39	0	△39	
合計	1,813,700	1,766,861	△46,839	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	残額	摘要
1 運営費	176,000	59,970	116,030	
(1) 会議費	40,000	0	40,000	役員会会議費
(2) 事務費	100,000	59,970	40,030	契約書貼付用収入印紙、会員データ管理料
(3) 需用費	16,000	0	16,000	
(4) 旅費	20,000	0	20,000	役員会旅費
2 事業費	1,510,000	1,325,661	184,339	
(1) 総会費	80,000	0	80,000	総会開催経費
(2) 広報活動費	800,000	744,579	55,421	HP管理運営費、会報発行経費等
(3) 遠征費補助	150,000	150,000	0	部活動遠征費補助
(4) 記念品費	250,000	231,082	18,918	卒業記念品(証書ホルダー)、新入生校章
(5) 慶弔費	30,000	0	30,000	
(6) 積立費	200,000	200,000	0	積立金
3 予備費	127,700	0	127,700	
合計	1,813,700	1,385,631	428,069	

3 次年度繰越金

総収入額	総支出額	差引残額	摘要
1,766,861	1,385,631	381,230	次年度へ繰越

4 積立金

前年度繰越金	今年度繰入金	定期預金利子	積立金累計	摘要
7,040,380	200,000	599	7,240,979	

令和3年度宮城県富谷高等学校同窓会予算書(案)

1 収入の部 (単位:円)

項目	予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
1 会費	1,488,600	1,492,200	△3,600	@1,800円×827名
2 繰越金	381,230	321,461	59,769	
3 雑収入	70	39	31	
合計	1,869,900	1,813,700	56,200	

2 支出の部

項目	予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
1 運営費	196,000	176,000	20,000	
(1) 会議費	50,000	40,000	10,000	役員会会議費
(2) 事務費	100,000	100,000	0	役員会・総会案内はがき代、データ管理料
(3) 需用費	16,000	16,000	0	コピー用紙代等
(4) 旅費	30,000	20,000	10,000	役員会旅費
2 事業費	1,510,000	1,510,000	0	
(1) 総会費	80,000	80,000	0	総会開催経費
(2) 広報活動費	800,000	800,000	0	HP管理運営費、会報発行経費等
(3) 遠征費補助	150,000	150,000	0	部活動遠征費補助
(4) 記念品費	250,000	250,000	0	卒業記念品、新入生校章
(5) 慶弔費	30,000	30,000	0	
(6) 積立費	200,000	200,000	0	積立金
3 予備費	163,900	127,700	36,200	
合計	1,869,900	1,813,700	56,200	

監査報告

通帳及び関係書類を監査したところ、いずれも適正に処理されている事を報告いたします。

令和3年12月13日

監事

菅原 麗瑛



監事

高田 友麻



クラブ活動報告

運動部

- 硬式野球部
 - 〈県高総体等〉春季県大会 3回戦進出
 - 〈県新人大会等〉秋季北部地区予選惜敗
- ソフトボール部
 - 〈県高総体等〉2回戦進出(ベスト16)
 - 〈県新人大会等〉準々決勝進出(ベスト8)
- サッカー部
 - 〈県高総体等〉4回戦進出(ベスト16)
 - 〈県新人大会等〉2回戦進出
- 男子バレーボール部
 - 〈県高総体等〉1回戦惜敗
 - 〈県新人大会等〉予選惜敗
- 女子バレーボール部
 - 〈県高総体等〉4回戦進出(ベスト16)
 - 〈県新人大会等〉予選惜敗
- 男子バスケットボール部
 - 〈県高総体等〉3回戦進出(ベスト16)
 - 〈県新人大会等〉予選惜敗
- 女子バスケットボール部
 - 〈県高総体等〉2回戦進出
 - 〈県新人大会等〉予選惜敗
- 陸上競技部
 - 〈県高総体等〉
 - 男子
 - 走高跳 5位 渡邊遙貴 (東北大会出場)
 - 11位 島山李輝
 - 5000m競歩 13位 菅野卓杜
 - 女子
 - 走高跳 9位 荒井陽花
 - 2000m障害 11位 佐藤心音
 - 〈県新人大会等〉
 - 男子
 - 5000m競歩 8位 菅野卓杜
 - 2000m障害 5位 佐藤心音
 - やり投 6位 越前みずす

- 剣道部
 - 〈県高総体等〉
 - 男子個人 2回戦進出 伊藤
 - 女子個人 3回戦進出 半田 (ベスト32)
 - 〈県新人大会等〉
 - 男子団体 予選リーグ戦惜敗
 - 女子団体 予選リーグ戦惜敗
- 弓道部
 - 〈県高総体等〉
 - 団体戦 男子 2次予選進出
 - 女子 準々決勝進出 (ベスト8)
 - 個人戦 男子 4位 射道優秀賞 加川
 - 女子 6位 森
 - 男子バドミントン部
 - 〈県高総体等〉
 - 学校対抗戦 2回戦進出
 - 個人対抗戦 ダブルス
 - 3回戦進出 氏家・大友、三浦・菅原
 - 2回戦進出 石戸・坂本
 - シングルス
 - 2回戦進出 三浦、菅原
 - 〈県新人大会等〉
 - 学校対抗戦 1回戦惜敗
 - 個人対抗戦 ダブルス
 - 3回戦進出 坂本・大友
 - シングルス
 - 2回戦進出 大友
 - 女子バドミントン部
 - 〈県高総体等〉
 - 学校対抗戦 1回戦惜敗

- 個人対抗戦 ダブルス
 - 4回戦進出 浅野・伊藤(ベスト32)
 - 2回戦進出 安達・瀬戸
 - シングルス
 - 3回戦進出 安達、澤地
 - 2回戦進出 瀬戸
 - 〈県新人大会等〉
 - 学校対抗戦 1回戦惜敗
 - 個人対抗戦 ダブルス 2回戦進出 阿部・澤地
 - 〈県高総体等〉
 - 女子シングルス 2回戦進出 鈴木
 - 〈県新人大会等〉
 - 女子学校対抗 2回戦進出
 - 男子シングルス 3回戦進出 羽鳥
 - 男子ソフトテニス部
 - 〈県高総体等〉
 - 団体戦 1回戦惜敗
 - 個人戦 2回戦進出 野中・伊東
 - 〈県新人大会等〉
 - 団体戦 1回戦惜敗
 - 女子ソフトテニス部
 - 〈県高総体等〉
 - 団体戦 1回戦惜敗
 - 個人戦 2回戦進出 木村・狩野
 - 〈県高総体等〉
 - 個人戦 1回戦惜敗
 - シングルス
 - 3回戦進出 佐藤、小野寺
 - 2回戦進出 塩谷、岩泉、二瓶、笠原
 - ダブルス
 - 4回戦進出 佐藤・小野寺
 - 2回戦進出 高橋、岩泉、塩谷、二瓶
 - 〈県新人大会等〉
 - 新型コロナウイルスの影響により中止
 - 女子テニス部
 - 〈県高総体等〉
 - 団体戦 2回戦進出
 - 個人戦
 - シングルス
 - 5回戦進出 糸井(ベスト32)
 - 4回戦進出 村上

文化部

- 3回戦進出 室井
- 2回戦進出 横田、大辻
- ダブルス
 - 2回戦進出 糸井・大辻、村上・室井、高嶋・猪俣
 - 〈県新人大会等〉
 - 団体戦 優勝
 - 男子ハンドボール部
 - 〈県高総体等〉1回戦惜敗
 - 〈県新人大会等〉1回戦惜敗
 - 女子ハンドボール部
 - 〈県高総体等〉2回戦進出
 - 〈県新人大会等〉準々決勝進出
 - 文芸部
 - 第18回宮城県高等学校文芸コンクール 文芸部誌部門 優良賞『陽粒 24号』 短歌部門 入選 丸山 風
 - 吹奏楽部
 - 第50回マーチングバンド・パトントワーリング コンテストの部 高等学校小編成 銀賞
 - 合唱部
 - 宮城県アンサンブルコンテスト銅賞
 - ダンス部
 - 宮城県高文連ダンス専門部主催 第29回ダンスフェスティバル2021 出場
 - 美術部
 - 第45回全国高等学校総合文化祭 『和歌山総文祭2021』県代表 勝部みさ
 - 第74回宮城県高等学校美術展
 - 優秀ポスター賞 福島歩実、飯村美希
 - 第33回宮城県読書感想画コンクール 優秀賞 石澤美咲(中央コンクール出品) 優良賞 堀籠美海
 - 第74回宮城県高等学校美術展 出品
 - 演劇部
 - 宮城県高等学校演劇コンクール 県中央大会 『Letters』上演 優良賞
 - イラスト同好会
 - 第74回宮城県高等学校美術展 出品

令和2年度事業報告

| 開催日 | 事業名 | 内容等 |
|----------|-----------------------|--|
| R02.6.19 | 会計監査 | ※新型コロナウイルスのため令和3年2月3日に実施 |
| 7.3 | 第1回役員会 | 決算案、事業報告案、予算案、事業計画案、同窓会総会などに関する審議
※新型コロナウイルスのため中止 |
| 8.15 | 第23回同窓会総会 | 本校人文講義室
※新型コロナウイルスのため中止 |
| R03.2.26 | 第2回役員会 | 同窓会入会式準備、次年度日程の素案作成 |
| 2.26 | 同窓会入会式 | |
| 3.1 | 第25回卒業式
同窓会報第22号発行 | |

令和3年度事業計画(案)

| 開催日 | 事業名 | 内容等 |
|----------|-----------------------|-----------------------------------|
| R03.6.18 | 会計監査 | |
| 7.2 | 第1回役員会 | 決算案、事業報告案、予算案、事業計画案、同窓会総会などに関する審議 |
| 8.8 | 第24回同窓会総会 | 本校人文講義室 |
| R04.2.28 | 第2回役員会 | 同窓会入会式準備、次年度日程の素案作成 |
| 2.28 | 同窓会入会式 | |
| 3.1 | 第26回卒業式
同窓会報第23号発行 | |

富谷高等学校同窓会役員 (令和3・4年度)

Table of school alumni association officers and members, including roles like 会長 (President), 副会長 (Vice President), and 幹事 (Executive Committee Members).

富谷高校26回生同窓会 クラス委員名簿

Table listing class committee members for the 26th year of school, organized by group (1組 to 7組) and listing names.

職員転入出紹介

退職された先生方(教科)

- List of retired teachers by subject: 栗野 琴絵 (校長), 目黒 昌浩 (先生), 曾我 道博 (先生), etc.

転出された先生方(教科・転出先)

- List of transferred teachers with their subjects and destinations: 千葉 俊幸 (先生), 狩野 なぎさ (先生), etc.

転入された先生方(教科・前任校)

- List of newly hired teachers with their subjects and previous schools: 牛来 生人 (校長), 村上 純 (先生), etc.



編集後記

今年度も新型コロナウイルスの影響により、同窓会総会が中止となるなど、例年通りとは異なる活動となりました。しかし昨年度と比べて、ワクチンの普及や人々の感染症対策によって、以前のような生活に戻りつつあります。

今年度の同窓会総会も、富谷高校の人文講義室での開催を予定しています。日時は今のところ令和4年7月18日(月)を予定しております。詳細は決定次第同窓会ホームページにて連絡します。

内容は前年度の事業報告、決算報告、今年度の事業計画案、予算案についての審議などです。総会後には例年通り懇親会を予定しています。

本号の内容は、例年に比べて異なっている部分も多くありますが、同窓生や在校生の活躍の様子を知っていただければ幸いです。

今後も感染症に対して、予断を許さない状況ではありますが、在校生の今後の活躍のために、同窓生の皆様からの温かいご支援とご協力をどうぞよろしくお願ひ致します。

宮城県富谷高等学校 同窓会 事務局

Contact information for the alumni association, including phone numbers (022(351)5111), fax (022(351)5112), email (tomiya.hs.dousoukai@gmail.com), and website (富谷高校同窓会).